

FFA REFEREE NEWS

船橋市サッカー協会審判委員会

2022年5月 Vol.3

船橋市4種実技認定審査会を実施しました

4月中の土日に千葉県4種委員会主催の大会に帯同する審判の方向けに実技認定審査会を5回実施しました。

実施内容としては約30分の講習後、受講生には10分ハーフの試合の審判（受講生1名につき主審、副審を各ハーフずつ）を担当していただき、認定委員による実技審査を行いました。

講習会

講習会では「副審のフラッグテクニック」「主審・副審とのアイコンタクト」「主審とボールとの距離」という3つのテーマに絞り講義を行いました。

フラッグの持ち方やフラッグアップの方法・姿勢など基本的な内容をご説明しましたが、受講生からはこれまで正しいフラッグテクニックを習う機会がなく、大変ためになったとのお声を多数いただきました。また、お互いにアイコンタクトをすることで差し違いを防ぐことができ、円滑に試合進行ができることをお伝えしました。主審に対しては、審査の10分間だけ4種のセンターサークルの半径7mをベースにボール・プレイヤーとの距離を維持し続けてもらい、近くで見ることを心がけるようお伝えしました。



実技審査

10分ハーフという短い時間でしたが、講習会でお伝えした3つのテーマを中心に実技を審査し、試合後に振り返りを行いました。主審をされた方の多くが7mの距離を維持するためにはかなり走る必要があるが、近くで見ることで様々な事象がよく見えることや、アイコンタクトを心がけることでスムーズなレフリングにつながることを実感されたようです。

その他、主審のポジションについて、副審と争点を挟むことで協力してレフリングができることなど、今後の活動に活かせるフィードバックを行いました。



今後も各チームの審判の方向けにスキルアップの講習を承ります。ご希望の場合、審判委員会まで一度ご相談ください。チーム単位で講習会場・練習試合・参加者などをご調整いただければ、講師を派遣いたします。

FFA REFEREE NEWS

船橋市サッカー協会審判委員会

2022年5月 Vol.3

レフリートレーニングのご案内

審判委員会では毎月1回船橋アリーナにてレフリートレーニングを実施しています（新型コロナウイルスの感染拡大状況では中止となることもございます）。

毎回20名程度にご参加いただき、体幹トレーニングやランニングを中心としたフィジカル強化、フラッグテクニック、オフサイドやハンドの判定など、実際に起こりえるシチュエーションを想定した審判方法のトレーニングを中心とした内容となります。

審判資格取得済みの方だけではなく、これから資格取得を目指す方、審判に興味のある小中学生など幅広い経験と年代の方にご参加いただける内容となっています。



ご参加方法

船橋市サッカー協会ホームページにてご案内しますので、日時と場所をご確認の上、お越しください。

動きやすい服装と体育館シューズ/フットサルシューズ、お持ちの方はホイッスルやカードなどをご持参ください。

告知URL: <http://www.sportsite.jp/soccer/chiba/ffa/ref-topics.html>

6月開催：6月10日（金）19時より 船橋アリーナA面

船橋市サッカー協会審判委員会について

船橋市サッカー協会審判委員会は、4級審判新規取得講習会、レフリートレーニング、審判実技研修、ルール勉強会、審判派遣等の事業を行っています。

審判委員会へのお問い合わせ

審判委員会では、大会や練習試合を活用した実技講習会、会場をご用意いただいた上でのルール勉強会などのご相談も承っております。

詳細についてはinfo@ffa-iinkai.sakura.ne.jpまでお問い合わせください。